



一麦だより

No. 2

2025.5.1

希望と信頼を抱く子どもたちの未来へ

木々が緑の葉が覆われ、ツツジがあちらこちらで綺麗に咲いているのを見かけます。園庭では鯉のぼりが泳いでいます。こうした光景を見ながら天気のよい日に園庭で遊ぶ子どもたちは半袖でも汗を光らせています。

4月初めの新しい出会いから1ヶ月、皐月五月となり陽射しも明るく、まぶしくなってきました。初夏のこの季節に見られる木々や花、そして様々な虫などの生き物は子どもたちの興味・関心の的になり、遊びも活発になっていくことでしょう。親子遠足や、年長の海体験も予定されています。経験を積み、新しい発見、感動、驚きを友達と語りあいながら成長していく子どもたちを見守っていきたいと思います。

さて、大阪・関西万博が始まりました。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」、150以上の国や国際機関が参加しています。日本からも企業やグループが数多く参加します。開会前、前売り券の売れ行きが今ひとつ等、心配な声も聞かれましたが、始まると日々メディアを通して会場やパビリオンの様子、来場者の声などが伝えられ関心も高まってきたように感じられます。

一方、世界を見渡すと争いや災害のもとで生活に困窮している人たちがいる現実があります。先日召されたローマカトリック教会のフランシスコ教皇は、亡くなる直前の4月20日イースター(復活祭)に「世界の紛争の中でわたしたちはどれほどの死を目にしているのか。他者への希望と信頼を再び抱いてほしい」と呼びかけたそうです。フランシスコ教皇は12年の在位期間中、多様性を尊重する姿を見せられました。それは世界を覆う不寛容への裏返しでもあったといわれ、時に国家主権者に対しても苦言を呈することもあったようです。

過去の万博で未来への希望を持って展示された技術は実用化され、今のわたしたちには欠かせないものになっています。今年の万博での展示も、今の子どもたちが成人する頃には社会に広がっていることでしょう。人と人、国と国が互いに希望と信頼を抱ける社会の中で、新しい技術がデザインされていくことを願います。

「希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださるように。」

〔新約聖書ローマの信徒への手紙 15章 13節〕

< 今月のお知らせとお願い >

◆ 行事予定

- ・ 9日(金) そらぐみ懇談会 18:00～
- ・ 10日(土) ぶどう組クラス懇談会9:00～
もも組クラス懇談会10:15～
- ・ 12日(月) 幼児個人懇談(～6/6)
- ・ 13日(火) 親子遠足 予備日…20日(火)
- ・ 14日(水) 避難訓練(10:00～)
- ・ 15日(木) 乳児検診(15:45～)
- ・ 16日(金) すくすく交流会
- ・ 19日(月) 瓦木中学校トライやるウィーク(～5/23)
- ・ 23日(金) 海体験(年長児)
- ・ 24日(土) りんご組クラス懇談会 10:00～
- ・ 26日(月) 宇田先生(育児コンサルタント)来園
甲武中学校トライやるウィーク(～5/30)
- ・ 27日(火) お誕生日会

◆ その他

1. 個人懇談について

幼児クラスは5/13(月)から、乳児クラスは6/3(月)から、それぞれ個人懇談を実施いたします。ご希望の方は配布しております希望表にご記入のうえ、担任までご提出下さい。期間中にお時間が取れない場合は、保育参加後でも結構です。

2. 保育参加について

4月後半より保育参加を実施しております。来年3月6日(金)までの間でご都合の良い日を選んで、9時頃からお昼まで保育に参加しながらお子様の様子をご覧いただきます。毎月下旬に翌月の予定表を各クラスに掲示いたしますので、ご希望日をお申込下さい。例年、年度の後半に申込が集中し、ご希望にそえない場合もございますので、出来るだけ早めにご参加いただけますと幸いです。なお乳児クラスでは、人見知り等子ども達の様子を考慮し、変装した状態で部屋に入ってください、こっそりと見ていただきます。幼児クラスは給食を一緒に食べて頂く予定にしています。

保育参加時の写真・ビデオ撮影はご遠慮下さい。
一家庭お一人のみとさせていただきます。

3. 地域子育て支援事業の展開について

当園では、地域社会との交流、また保育園等に通われていないお子様をお持ちのご家庭支援のために、下記のような支援事業を展開しております。在園児と共に過ごす場合もございますので、保護者の皆様にもご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

「すくすく」… 親子で園の行事(4回程度)に参加していただきます。

「園庭開放」… 火・水曜日 13:30～15:00